

2004 KSC #1
初島卯月レース

実施要項

2004年3月3日

主催:日本セーリング連盟(JSAF)加盟団体 外洋三崎

運営:初島卯月レース実行委員会 (諸磯フリート)

協力:諸磯ヨットオーナーズクラブ(MYOC)

1. 責任の所在

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対抗できる経験豊かなクルーを乗り込ませるよう万全を尽くさねばならない。さらに、オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、また特別規定安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。

本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。

オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

2. 主催 : (財)日本セーリング連盟 (JSAF) 加盟団体 外洋三崎

3. 運営と協力: 運営: 2004 初島卯月レース実行委員会 (外洋三崎 諸磯フリート)

協力: 諸磯ヨットオーナーズクラブ (MYOC)

4. 適用規則

- 4-1 2004初島卯月レース実施要項及び追加帆走指示書
- 4-2 2004KSC特別規定、KSC実施要項及び共通帆走指示書
- 4-3 海上衝突予防法
- 4-4 2004年度に適用されるJSAF特別規定
- 4-5 セーリング競技規則2001-2004 (RRS)
- 4-6 IMS2004及びIMSレギュレーションズ (IMS2004)
- 4-7 JSAF ORCクラブ運用規定 (ORC-club Ruleが発行された場合はこれに準拠する)
- 4-8 JSAF 外洋レース規則 - 2000 (第08条は本レース通信指示書におきかえる)

***上記の4-1と4-2,4-4~4-8と矛盾が生じた場合は、4-1が優先される。**

5. 参加資格

- 5-1 有効な2004年版IMS計測証書を有し、IMSレギュレーションズ2004のレーサー、またはクルーザー/レーサーのディビジョンを満足しているLOA 7.5m以上の艇。アコモデーションノンファイルドの艇には、IMSレギュレーションズ2004は1章と2章のみ適用する。(IMSルールブックはレース中、艇内に常備していること)
- 5-2 有効なORCクラブの計測証書を有し、LOA 7.5m以上の艇。
- 5-3 2004年度に適用されるJSAF特別規定オフショアレースカテゴリー4以上を確認申請済みの艇。
- 5-4 有効な船舶検査証を有する艇で、かつJSAF本部の登録艇。

5-5 レース期間中以下の付保範囲を持つ有効な保険を有している艇。

5-5-1 賠償責任保険

5-5-2 搭乗者障害保険（全乗員分）

5-5-3 搜索救助費用保険

5-6 以下の KSC シリーズ特別規定の装備を満足している艇。

5-6-1 JSAF 特別規定の**ハーネス・関連設備**の規定を満たし、取付後 1 年以内の物であること。

5-6-2 セイフティハーネスは最新のもので、ハーネスラインは **2m 以内でかつラインの両端がクリップ仕様**のもの。

推奨設備として乗員全員分のパーソナルランプか、ストロボライトを携帯することを強く推奨する。

5-7 無線設備が以下の条件を満たしている艇。

5-7-1 JSAF 海岸局に加入し同海岸局と通信ができる（Ch71、74 が免許状に記載されている）VHF 無線（マリン VHF を含む）通信局を開局している艇。

5-7-2 VHF 局を開局していない艇は、相模湾全域で使用できる 2 台以上の携帯電話でも認める。

5-7-3 携帯電話を用いる場合は以下の装備と条件を満たす事。

5-7-3-1 携帯電話を収容出来るウオータープルーフパックなどによる電話機の保護。

5-7-3-2 艇内の電源から携帯電話のバッテリーを充電出来る装備。

5-7-3-3 携帯電話の電話番号のレース委員会への事前申告。

推奨設備として携帯電話用外部アンテナの取り付けが望ましい。

5-8 乗員資格

5-8-1 オーナーと艇長は 2004 年度 JSAF 外洋系会員であること。

5-8-2 乗員の **51%以上は 2004 年度 JSAF 外洋系会員**であること。

6 . 乗員の登録

6-1 クルー登録は所定の用紙に必要事項の記入および JSAF 会員証のコピーを添付すること。

6-2 IMS クラスのクルー体重ウェイトインは行わないが、自己において体重測定を行い出艇申告書に記入提出のこと。

7 . レース日程

7-1 2004年4月3日（土曜）9:55 準備信号予定

7-2 タイムリミット 2004年4月4日 00:00

8 . コース : 小網代沖 - 初島 (反時計廻り) - 網代崎灯浮標 (右に見て) - 小網代湾口 (48マイル)

9 . クラス

9-1 IMS クラス : 基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行う。

9-2 ORC クラブクラス : 基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行う。

10 . レースの成立

IMS、ORCクラブ、各クラス共1艇以上のタイムリミット内フィニッシュを持って各クラス成立とする。

11 . インスペクション

レースの公平さを保持するため、またオーナー、艇長の避けられない責任を喚起するため原則行うこととし、フィニッシュ時においてレース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施される場合もある。

12 . 参加申込み

参加艇は以下の書類を定められた方法にて提出すること。

12-1 レース参加申込書

参加料振り込み証書のコピーを参加申込書に貼付し、下記宛先にファックスすること。

044 - 865 - 6274 (個人宅のため、早朝深夜はご遠慮ください)

申込期間 2004年3月15日午前9時から3月25日17時まで 期限厳守

12-2 その他の提出書類

下記の提出書類は3月26日に行なわれるKSC合同艇長会議受付時に、提出すること。FAXでは受け付けない。なお、全て普通紙A4版にサイズを揃えホチキス止めをすること。

レーティング証書のコピー

JSAF SR スタンダードインスペクションシートの署名済み表紙のコピー

ヨット賠償責任保険証書のコピー

出艇申告書

JSAF 外洋系会員証のコピー

13. レイトエントリー

13-1 2003年3月31日(水曜日)15:00までレイトエントリーを受け付ける。申し込み方法は第12章(参加申し込み)に従ってください。

13-2 レイトエントリーフィーは特別な理由が無い限り、出艇料30,000円とする。

14. エントリーフィー振込先

必ずセールナンバー、艇名で振込みをすること

出艇料 20,000円

乗員参加料 JSAF 外洋加盟団体会員 / 0円、非会員 / @5,000円

振込先 **みずほ銀行 東京中央支店 (普通) 8738419**

JSAF 外洋三崎諸磯フリート 林伸樹

なお、KSCシリーズに年間エントリーする艇は、「KSC 共通実施要項ならびに帆走指示書」に従って入金を行ってください。上記口座への振込みは、個別エントリー艇の出艇料と乗員参加料のみお願いします。

出艇料および乗員参加料は、参加申し込み後の参加取り消し、不参加、レースが成立しなかった場合であっても返金はいたしません。

15. 問い合わせ

問い合わせ質問は、艇名・質問者氏名・日付を明記し出来るだけ箇条書きにて問い合わせ下さい。

メール: uduki2004@jsaf.or.jp

ファックス: 044-865-6274

HP URL: <http://www.jsaf.or.jp/misaki/>

16. FAX サービスメニュー

FAX NO 0468-53-5271

BOX NO 0010 : 共通参加申込用紙 出艇申告用紙 会員証コピー用紙、レース報告書 航跡図が取り出せます。

BOX NO 0011 : 実施要項

BOX NO 0012 : 追加帆走指示書

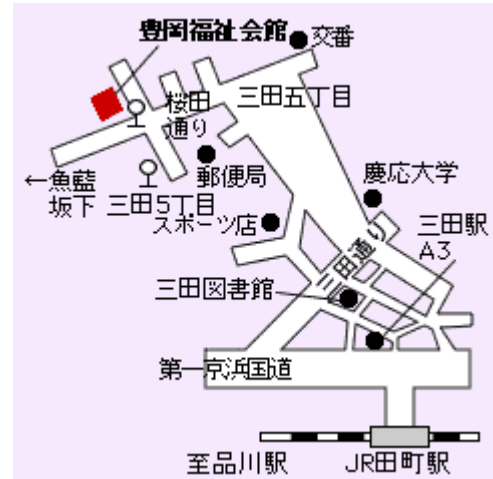
BOX NO 0015 : リザルト

1 7 艇長会議 (KSC 合同艇長会議と同時に行います。)

日時 : 2004年3月26日(金)18:30より受付19:00より艇長会議開始

場所 : 豊岡福祉会館

東京都港区三田5-7-7



* 本実施要項に記載されていない事項は追加帆走指示書において記されます。なお、追加帆走指示書は艇長会議にて配布いたします。

2004初島卯月実行委員会

実行委員長 林 伸樹